



第9回 セルビア共和国



留学先のルームメイトと(右が羽野さん)



埼玉県にゆかりがあり、現在県内や海外で活躍している方に出身国や現在暮らしている国の紹介をしていただくシリーズ「世界の国からこんにちは」。今回は、「埼玉発世界行き」奨学生として、昨年の7月まで留学していた羽野明さんに、留学先の「セルビア共和国」を紹介していただきます。

自然豊かでやさしい街

南東ヨーロッパの「セルビア共和国」は、バルカン半島中西部の内陸部に位置する国で、夏はとて暑く、冬はとて寒く、春と秋が短いのが特徴です。夏は35℃程の暑い日が多いものの、湿度は低くカラッとしていて、夜は気温も下がるので、過ごしやすく感じます。冬は氷点下1～11℃くらいの日が多く、さらさらのパウダースノーで一面真っ白になり、夏とは違った美しさがあります。自然が多く、のんびりゆったりとした国ですが、内戦が長く続いていたため、NATOの空爆にあった建物もそのまま残っています。内戦後、日本から寄付やバス(ドネイションバス。現在も街を走っています。)を寄贈された縁で、日本人にやさしい親日国です。日本語を勉強している人も多く、空手や合気道などの武道や日本のマンガも人気です。セルビアの人達はとて人情に厚く、やさしく親切です。バスの中でも率先して子どもや老人に席を譲り、大きな荷物を持っている人を見れば荷物を持ってあげ、外国人を見れば英語で話しかけてくれます。人懐っこく、フレンドリーな人達が印象的でした。



緑豊かな公園

人気の食べ物

お肉が好まれ、大きな塊肉をローストし、ざく切りしたものなど、素材そのものを楽しむ料理が多いです。野菜も豊富にあり、市場では1kg単位で売っていて、1kg100円くらいで購入できます。野菜は酢漬けたものが多く、酢と塩のみが基本の味付けです。ベーコンやチーズをクレープで巻いて油で揚げたものや、プレスカヴィツァと呼ばれる大きなハンバーガー、ウインナーやオニオンをはさんだパンなどのファーストフードも豊富にあり、どれもボリュームがあるにも関わらず、1個200円くらいで購入できます。「チェバツピ」と呼ばれるセルビアウインナーもよく食べられます。物価が安く、1日の食費は600円くらいで賄うことができます。アルコールはビールとワインのみで、価格も安く、ビール1杯120円!また、セルビアでの飲み会は、アルコールだけを飲み、一緒に食事をとることはなく、つまみもありません。初めはびっくりしましたが、そのうち慣れました。



家庭の食卓(中央が「チェバツピ」)

セルビア人の好きなこと

セルビアの人々の娯楽は散歩です。「遊びに行こう!」となると、待ち合わせをして歩いて公園に行きます。そこで、景色を楽しみ、たくさん話します。私のお気に入り、広く緑豊かな公園の中の小高い丘の上から「ドナウ川とサヴァ川」の合流するところを見ることでした。公園にある噴水や夕日を眺めるのも好きでした。映画も日本と比べて安く1本500円で、映画館もたくさんあるのでよく見ます。私も留学中はよく映画を見に行きました。日本より早く公開されるので、それも楽しみの一つでした。冬になるとスケートが盛んに行われ、靴のレンタル料込みで1日100円で楽しめるのでおすすめです。首都ベオグラードには、近代セルビア随一の名君と言われるクネズ・ミハイロ公が馬にまたがった銅像があります。セルビアの人々には「コニー(セルビア語で馬)」と呼ばれ、親しまれています。ハチ公のセルビア版で、「コニーの前でね!」とみんなが待ち合わせています。



クネズ・ミハイロ公の銅像(通称「コニー」)

セルビアの幼稚園事情・交通事情

私は教育学部に留学していたので、4週間セルビアの幼稚園に実習に行きました。そこには0歳から6歳までの就学前の子ども達が通っており、日本の子ども達よりも自由で発言も多く、のびのびしているように感じました。先生の勤務シフトも午前と午後で分かれていて、女性が働きやすい環境でした。一番驚いたのは、子どもたちが挙手する際に手をピースにすることです!セルビアの交通機関はバスとトラム(路面電車)がメインです。近場へは、歩くのが好きなので徒歩で行くことが多いです。また、セルビアはヨーロッパ内陸部にあるので、気軽にいろいろな国へ行くことができます。ハンガリーへは電車で往復5000円くらいで行け、ボスニア、クロアチア、モンテネグロ、マケドニアへは東京から大阪に行く感覚です。私のお気に入りの国セルビアへ、ぜひ多くの人へ行ってほしいと思います。



実習先の幼稚園の子ども達と

「埼玉発世界行き」冠奨学金制度を拡充しました

「グローバル人材を支援したい」「取引相手の国に留学する人材を応援したい」「母校で学ぶ学生を支援したい」「企業CSRとして社会貢献したい」「創立記念事業で社会貢献したい」このような皆様のお気持ちを形にするため、昨年度、当協会は「埼玉グローバル人材活躍基金」を新たに設置し、「冠奨学金制度」を開始しました。寄附をしていただくと、留学先などを指定し、自らの企業名や個人名を名称の一部に付けた奨学金を設立することができる制度です。おかげさまで、昨年度は「カネパッケージマングループ奨学金」「カルソニックカンセイ未来奨学金」「はばたけ!女性応援奨学金」の3つの奨学金制度を設置し、12名の奨学生を海外に送り出すことができました。今年度は、下記の表のとおり、更に多くの企業様や篤志家の方々の御賛同をいただくことができ、昨年までの奨学金に加え、新たに10の冠奨学金制度を設けることができました。この場をお借りして、深くお礼申し上げます。

奨学金名	奨学金創設者	人数
カロネコ奨学金	KANEKO (株式会社金子製作所)	2名
カネパッケージマングループ奨学金	カネパッケージ (カネパッケージ株式会社)	2名
カルソニックカンセイ未来奨学金	Carlson Kansei (カルソニックカンセイ株式会社)	1名

奨学金名	奨学金創設者	人数
～組合創立40周年記念～ 浦和競馬組合チャレンジ奨学金	(埼玉県浦和競馬組合)	18名
未来のとびら奨学金	匿名	1名
未来へつなぐ地域とJAさいたま奨学金	JAさいたま (さいたま農業協同組合)	3名

奨学金名	奨学金創設者	人数
ひびき傍楽(はたらく)奨学金	ひびき (株式会社ひびき)	1名
ペルーナ人材育成奨学金	ペルーナ (株式会社ペルーナ)	1名
直治薬品世界を知らう!奨学金	直治薬品 (直治薬品株式会社)	2名
法律経営学位奨学金	森 (株式会社もりくま)	1名

奨学金名	奨学金創設者	人数
ヨシノデンカ コメツナグ奨学金	YK (吉野電化工業株式会社)	1名
はばたけ!女性応援奨学金	匿名	11名
あっちゃん奨学金	匿名	1名

一人でも多く埼玉から世界へ羽ばたく人材を輩出していくため、多くの企業様や篤志家の皆様に御協力くださいますようお願いいたします。

冠奨学金制度概要

埼玉グローバル人材活躍基金に50万円以上の御寄附をいただいた企業や個人の名称等を冠した奨学金を設立し、日本人学生を支援する奨学金を給付します。

例:○○製作所留学支援奨学金、埼玉太郎ものづくり人材育成奨学金、埼玉発アセアン留学奨学金 等

給付奨学金 奨学金年間:50万円以上(学位取得を条件とする場合は120万円以上) ※別途、奨学生1人当たり年間5万円の事務費が必要です。(同一人物に2年目以降給付する場合は年間2万円となります)

募集条件 任意に設定できます。例:留学先の地域、大学等の専攻分野

給付人数 1人から設立できます。

お問い合わせ グローバル人材育成センター埼玉(通称:GG5) 住所:さいたま市北浦和5-6-5 電話:048-833-2995 E-mail:global@sia1.jp(siaの後は数字の1です)